

アパレルECの強い味方になるサイト構築と高機能サイト内検索サービス、“ささげ”管理システム、セキュリティ対策

大手サイトも信頼するKDLのソリューション

兵庫・神戸に本社を置く神戸デジタル・ラボ(以下、KDL)は、ITコンサルティングサービスやウェブサイトのプロデュース、システム運営・保守サービス、クラウドサービス、スマートデバイスアプリ開発などを行なう企業だ。中でも、重点を置くシステム開発や情報セキュリティサービスは、「自社のECサイトを立ち上げたい」「既存サイトの機能的な独自性を強化し、売り上げを伸ばしたい」「実店舗とECサイトの連携を強化したい」といったアパレル企業の強い味方になっている。

アパレル系ECサイトの課題には、実店舗とのシームレスな連携やアクセスが集中するセール開催時のシス

テムの安定、ユーザーがほしい商品を短時間で手軽に探し出すための商品検索の強化などがある。また、“ささげ”(撮影・採寸・原稿)業務の効率化や情報漏えい・サイト改ざんのリスクを避けるセキュリティ対策なども欠かせない。KDLが擁するサービスは、企業が抱える課題や目的にあったソリューションがあり、売り上げアップや顧客へのサービスの強化、サイト運営の効率化を期待することができる。これらのサービスは、TSIホールディングスが所有するブランドや女性誌「エル」公式ファッション通販「エル・ショップ」なども利用している。効率の良い運営を図り、ユーザーが使いやすいサイ

トを作るためには、優れたシステムを導入するだけでなく、トレンドに合わせて継続的にサイトを強化することが欠かせない。KDLの強みは、トレンドに沿った個々のテーマに特化する精鋭メンバーでサービスを開発していること。また、大学や研究機関と連携し、最新の技術を取り込んだ産官学共同による開発に取り組んだり、産業化推進フォーラムを設立し、技術の普及活動を行ったり、新しい技術によるマーケットの創出に注力している。その中でも、モノを売るアパレル企業の救世主として、シームレスに最適で、チャネル全体の売り上げアップを図るための4つのサービスを紹介する。

TOPICS 1

「ECスイーツ」導入で、自社ECサイトの運営～実店舗との連携も可能に

実店舗に次いで、自社のECサイトを運営することは、アパレル企業でも不可欠な事業分野になっている。ブランドの世界観を崩さず、商品の特徴を伝えることは、店舗でもECサイトでも共通のミッションだ。アパレル企業がEC事業を拡大するにあたって、EC化率の向上が重視されてきているが、実際はECと店舗の相互拡大こそが最も重要な課題になっている。例えば、商品をサイトで閲覧してから店舗で購入したり、店舗を訪れた後、ECサイトで購入したりするなど、インターネットとリアル店舗をまたぐ消費者の行動パターンを有効にするため、店舗とECサイトの垣根をなくし、チャネル全体で顧客を囲い込む必要がある。KDLが提供するECサイト構築パッケージ「ECスイーツ」は、顧客とアパレル企業が持つ店舗・ECサイトといったチャネルをシームレスに連携させたサービスを可能にする。

サイトの構成として、別々に持つことが多い店舗リストや最新ニュース、ルックブックなどを掲載し、ブランド・商品の魅力を伝えることを目的とするブランドサイトと、商品の販売を目的とするECサイトを1つのサイトとして統合することが



TSIホールディングスは「マーガレット・ハウエル」と「トッド スナイダー・タウンハウス」「ナチュラルビューティーベーシック」で「ECスイーツ」を採用中

できる。そのため、ブランドサイトでの商品の閲覧からECサイトでの購入までをスムーズに繋げることが可能となる。また、店舗の情報を調べるだけでなく、店舗にある商品の在庫をチェックできたり、購入した商品を店頭で受け取る依頼ができたりなど、店舗⇄ECの連携を意識した機能も充実している。その裏側では、店舗とECの間で、在庫情報、顧客やポイントなどの情報をほかのシステムと連携するための機能も備えている。さらには、スマートフォンのGPSやパソコンのIPアドレスからユーザーの所在地を判断して、自動的に近隣の店舗情報を表示し、送客を促進する独自のサービスも展開

中で、今後はさらなる機能の追加を検討している。なお、「ECスイーツ」は、サイト内検索サービス(TOPICS 2)と“ささげ”管理システム(TOPICS 3)とも連携することが可能だ。

現在、TSIホールディングスが手掛けるロンドンのコレクションブランド「マーガレット・ハウエル」や「トッド スナイダー・タウンハウス」、キャリア系アパレル「ナチュラルビューティーベーシック」のサイトも「ECスイーツ」を採用している。どのサイトもホーム画面から、最新コレクションのコーディネートや今着たい販売商品をピックアップできる。今後、ほかのブランドも追加していく予定だという。

TOPICS 2

アパレルEC向けサイト内検索でホスピタリティを強化!

アパレル系ECサイトは、ブランドの世界観を伝えるサイトデザインだけでなく、ユーザーが快適に買い物を楽しめるようホスピタリティの高いサイト環境を整えるという大きなミッションがある。「sui-sei(スイセイ)」は、ユーザーのニーズを追求したECサイトのためのサイト内検索サービスだ。ユーザーが求める商品へスムーズに到達できるよう、検索窓に候補ワードと該当する商品を表示する「リッチサジェスト」や選択されたカテゴリと在庫状況に合わせて変化するフレキシブルな「絞り込み条件の表示」「かばん」のワード検索でも「バッグ」を含ませることができる「表記ゆれ吸収」など、充実した検索機能がECサイトのホスピタリティを高め、ユーザーに快適なショッピング環境を提供する。



上から、「リッチサジェスト」絞り込み条件の表示「表記ゆれ吸収」。検索時間の短縮で、ユーザーの離脱率が減り、売り上げが3倍になったという事例も

TOPICS 3

アパレル企業ならではの課題“ささげ”の業務管理をシステム化

商品紹介に必要な撮影、採寸、原稿の“ささげ”業務は、商品の数が多いアパレル企業にとって、いかに作業を効率化するかが大きな課題だ。撮影画像、採寸データ、原稿データがバラバラに管理されがちなのが一つの要因となっている。そこで、KDLが新たに提供する“ささげ”業務を支援するシステムが便利だ。“ささげ”情報の一元管理や“ささげ”工程の進捗管理が可能になる。また、ECサイト掲載時のプレビューができたり、ドラッグ&ドロップで簡単に画像登録ができるなど、視認性・操作性にも優れている。特にカテゴリや商品の多いブランドを擁する大手アパレルやSPA、セレクトショップ企業には、よりスマートに効率良く業務を行なえるツールの1つになるだろう。



ドラッグ&ドロップだけで、画像登録が可能

TOPICS 4

サイトの脆弱性診断など信頼性の高いセキュリティ対策

情報漏えいやサイト改ざんなどのリスクが高まる中、サイトのオープン時、あるいはオープン後の運営において、十分意識されていないセキュリティ対策。KDLが提供するセキュリティ対策サービス「プロアクティブディフェンス」は、ウェブアプリケーションの脆弱性診断やコンサルティングを実施する。脆弱性診断は、経済産業省「情報システムの信頼性向上に関するガイドライン」(2008年)の中でセキュリティチェックシートの策定を担うなど、高いスキル・専門知識を備えたエンジニアがサービスをすべて対応する。自社サイトが安全かどうか、検査官による詳細な報告書で知る脆弱性診断だけでなく、現状の脅威にどの程度対応できているかを測るリスク分析、クラウド化やマルチデバイスなど、時代にマッチしたセキュリティポリシーの策定支援などのコンサルティングサービス、WAF(ウェブアプリケーションファイアウォール)や改ざん検知サービスの導入などの対策支援、不正アクセス事故発生時のフォレンジック調査(事故の証跡調査)まで担っている。事業規模を考慮した必要最低限の対策が行えるよう、経験値の高いセキュリティエンジニアがサポートを行なう。